

Spectroscopy and Photoscience Lectures



豊田 太郎 准教授

東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻

豊田研究室

検索



Title: 単細胞生物の化学モデルの構築

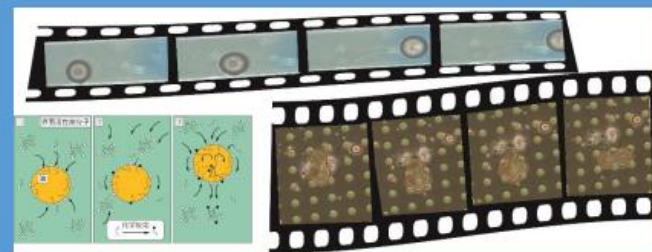
Time: 2016/1/19(Tue), 16:30 – 17:30

Place: Rm. 6701

単細胞生物は、単純にみれば、脂質膜で覆われた袋状の有機分子集合体であり、内部に遺伝子となるDNAやタンパク質をもち、代謝を通じて、増殖したり運動しています。私たちは、その化学モデルを創って仕組みを理解する研究を通じて、生命らしさや生命起原の謎に迫りたい、また、単細胞生物のように動作するロボットを作りたい、と考えています。これまでに、水中での界面活性剤の化学反応を利用することで、DNAやタンパク質がなくても、増殖したり動く細胞サイズの人工小胞体をつくってきましたので、今回それら研究例を紹介します。

問い合わせ: 片山 (kkata@kc.chuo-u.ac.jp)

水中で増殖したり泳ぎ回る
有機分子集合体の創成と計測



環境に応答して変形して
動く高分子集合体の創成と計測

